

「第2回千葉県外航クルーズ研究会」を開催しました

日時:平成27年12月22日(火)10:00~12:00

会場:ホテルプラザ菜の花(千葉市中央区)

主催:千葉港湾事務所、千葉県県土整備部港湾課

メンバー:千葉港振興協会、(公社)千葉県観光物産協会、千葉港運協会、木更津港運協会
千葉市都市局、船橋市企画財政部、木更津市企画部、館山市経済観光部
千葉県商工労働部観光企画課、関東地方整備局港湾空港部港湾計画課

第2回を迎えた研究会においては、千葉港湾事務所より「接岸可能なクルーズ船の船型について」として、千葉港、木更津港、館山港の公共岸壁について、付属工のチェック(防舷材、曲柱等)・現状入港可能船舶リスト・大型船への水深、付属工等の対応についての報告を行いました。また、「外航クルーズ船寄港時のCIQ対応について」として、クルーズ船寄港に伴うCIQ審査の現状のアンケート結果について情報提供を行いました。

千葉県からは、「千葉県観光入込客の状況について」として、H26年度における千葉県下の観光入込客数及び外国人宿泊の状況の報告に続き、「クルーズ船のインセンティブ」として入港料及び岸壁、物揚場使用料の減免に関する取扱いにかかる説明がありました。

研究会としては、次回は外航クルーズ船の見学を目標とし、一定のとりまとめを行う予定としています。



研究会全景



千葉港湾事務所より説明



千葉県県土整備部港湾課より説明